

# 洞爺湖町 議会だより

No.61

令和3年5月会議  
令和3年6月会議  
2021.8



「中島・湖の森博物館」

## 主な内容

- P 2～3 令和3年5月・6月会議 審議内容
- P 4～12 一般質問9名登壇
- P13 改選による各委員会委員の紹介
- P14 表紙の施設(写真)概要・議会のうごき・編集後記





## 令和3年 5月会議

5月会議が5月10日に開会し、町長から提出の報告2件同意3件、補正予算1件を原案どおり可決しました。

また、各常任委員会及び議会運営委員会の委員の任期満了に伴う改選が行われました。（各委員の構成は13ページをご覧ください。）

### 【主な議案の審議内容】

#### 報告

○専決処分の報告（洞爺湖町  
税条例の一部改正）

地方税法等の改正に伴い  
町民税や固定資産税、軽自動車税等の変更により条例を改正する。

○専決処分の報告（令和2年  
度一般会計補正予算）

地方交付税額等の確定などに伴う補正予算。

#### 同意

○副町長の選任について

武川 正人氏  
洞爺町 417・9

○教育委員会委員の任命について

岩崎 義久氏  
成香 143・2

○固定資産評価審査委員会  
員の選任について

宮崎 泰人氏  
高砂町 37・27

巻 進氏

香川 88・11

成田 幸一氏  
洞爺湖温 176・11

#### 補正予算

○一般会計

歳入歳出をそれぞれ56  
69万円増額。

・学校プールの換気整備事業 29万円

・新型コロナウイルス感染症に係る経済対策

飲食店支援事業 140  
万円

プレミアム商品券発行事業 3400万円  
おもてなし商品券発行事業 2100万円

## 令和3年 6月会議

6月会議が6月15日から17日まで開会し、条例改正や補正予算などの議案13件を原案どおり可決しました。

また、議員提案の意見書2件を可決しました。

### 【主な議案の審議内容】

#### 報告

○令和2年度一般会計繰越明  
許費繰越額の報告

・高度無線環境整備推進事業（光ファイバ未整備地区の整備）

3億8673万円を令和3年度へ繰越

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

2937万円を令和3年度へ繰越

農業基盤整備促進事業（水路の改修）  
70万円を令和3年度へ繰越

高砂貝塚保存整備事業（縄文ロード整備）  
627万円を令和3年度へ繰越

宿泊・商品券発行事業（新型コロナウイルス感染症対策）  
1857万円を令和3年度へ繰越

令和2年度公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越額の報告

・終末処理場汚泥処理設備更新事業（工事の延長）  
3900万円を令和3年度へ繰越

令和2年度一般会計事故繰越し繰越額の報告

・洞爺湖温泉大通り線改良工事（大雪による工事の遅延）  
3065万円を令和3年度へ繰越

令和2年度一般会計事故繰越し繰越額の報告

・洞爺湖温泉大通り線改良工事（大雪による工事の遅延）  
3065万円を令和3年度へ繰越

令和2年度一般会計事故繰越し繰越額の報告

・洞爺湖温泉大通り線改良工事（大雪による工事の遅延）  
3065万円を令和3年度へ繰越

令和2年度一般会計事故繰越し繰越額の報告

・洞爺湖温泉大通り線改良工事（大雪による工事の遅延）  
3065万円を令和3年度へ繰越

令和2年度一般会計事故繰越し繰越額の報告

・洞爺湖温泉大通り線改良工事（大雪による工事の遅延）  
3065万円を令和3年度へ繰越

#### 条例改正

○洞爺湖町手数料条例の一部改正

マイナンバーカード再交付手数料規程等の削除。

○洞爺湖町国民健康保険税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響による保険料の減免申請期限の改正。

○洞爺湖町介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響による保険料の減免申請期限等の改正。

新型コロナウイルス感染症の影響による保険料の減免申請期限等の改正。



## 補正予算

### ○一般会計

歳入歳出をそれぞれ93  
94万円の増額。

・花和集会所の屋根補修工  
事 660万円

・自主防災組織の備品整備  
131万円

・小中学校におけるインタ  
ーネット接続環境整備  
366万円

・新型コロナウイルス感染  
症対策費

店舗等賃借料助成事業  
570万円

温泉使用料支援事業 9  
22万円

子育て世帯生活支援特別  
給付金給付事業 546  
万円

・予備費 5011万円

### ○国民健康保険特別会計

歳入歳出をそれぞれ50  
9万円の増額。前年度から

### ○公共下水道事業特別会計

歳入歳出をそれぞれ52  
5万円の増額。前年度から

の繰越金による増額補正。

### ○介護保険特別会計

歳入歳出をそれぞれ41  
08万円の増額。前年度から

の繰越金3153万円を増  
増額。また、高齢者の介護

予防教室などの生活支援活  
動拠点施設整備に対する交

付金891万円などを増額  
補正。

### ○簡易水道事業特別会計

歳入歳出をそれぞれ25  
6万円の増額。前年度から

### ○後期高齢者医療特別会計

歳入歳出をそれぞれ67  
5万円の増額。前年度から

### ○水道事業会計

収益的支出において、給  
料等で26万円を減額、予  
備費で26万円を増額補正。

## 意見書

### ○新型コロナウイルス感染症

対策の抜本的強化を求める  
意見書（否決）

○地域医療構想を見直し、実  
情に応じた医療体制の確立

を求める意見書（否決）

### ○保健師等の大幅増員・保健

所機能の抜本的強化を求め  
る意見書（否決）

○地方財政の充実・強化に関  
する意見書（可決）

○林業・木材産業の成長産業  
化に向けた施策の充実・強  
化を求める意見書（可決）



## 通年会期制

議会は、一年間を会期とする通年会期制となっています。

このことにより、常に議会が活動できる状態となり、議会を開く日（定例日）はあらかじめ決まっていますが、必要なときはいつでも議会を再開することができます。本議会の多様な運営や災害時の緊急対応、委員会活動の活性化など、議会の主導的な活動に取り組んでいます。

### ー今年の定例日ー

- ・令和3年 9月会議      令和3年 9月10日から開催予定です。
- ・令和3年12月会議      令和3年12月10日から開催予定です。
- ・令和4年 3月会議      令和4年 3月 7日から開催予定です。

# 住民の命を守る ワクチン接種事業の大成功を！

大久保 富士子 (公明党)



## 質問 1

新型コロナウイルス  
ワクチン接種の進捗  
状況について

**問** 現段階で65歳以上のワクチン接種予約数とワクチン接種数は。

**答** 6月14日現在、予約数は2782名で接種数は561名、接種率は20.2%となっています。



**問** 町が24時間体制の相談窓口の対応は、適切な対応と思います。そこで対応日程と具体的な詳細は。

**答** 集団接種を今後洞爺湖町としての実施するさいには町の保健師が接種当日の24時

間の体制を準備いたしまして電話相談窓口を開設させていただきます。

**問** 洞爺湖町として、64歳以下のワクチン接種の開始予定については。

**答** 高齢者接種のほうは7月末をめどに終了する予定でおりますので、その終了直後から、一般の64歳以下の方々にも継続して接種をしていく予定で検討しているところ

**問** ワクチン接種の集団接種体制の構築が必要と思われるが、町の考えは。

**答** 一般接種とは別に職域接種ということで、まだ日

**問** 6月1日より12歳から15歳も無料でワクチン接種が可能となりました。厚生労働省は、接種券の発送時期を検討するよう自治体に求めている。町としての対応について

は。

**答** 12歳以上なられる方々皆様に接種券の配布を行ってまいりたいと考えています。接種時期については今後検討していくという予定です。

**問** 菅総理は、希望する国民へのワクチン接種を10月から11月にかけて全て終える意向を表明された。町の見解は。

**答** 洞爺湖町としては、ワクチン接種を加速化させたいと考えており11月より更に短縮できないか、そういった調整を現在洞爺湖町として進めているところです。

**問** 新型コロナウイルス感染の拡大を抑えるために、ワクチン接種後も継続的な感染予防対策への確認、ご協力をお願い周知が大事なことと思います。その対応については。

**答** 感染予防対策を実施するとともに、住民の皆様に対しましても、今までと同様に感染予防対策を継続していただくよう周知お願いして行きたいと考えています。

## 質問などは要約されています

議会だよりは、スペースの都合から質問・答弁の全文を掲載することができないため内容を要約して載せています。詳しくお知りになりたい方は、あぶた・みずうみ読書の家、洞爺総合センターに会議録がおりますので、どうぞご覧下さい。

また、インターネットで議会中継も行っていますので、洞爺湖町議会ホームページからご覧下さい。

お問い合わせ 議会事務局 TEL 0142-74-3011





# ワクチンの安全で 迅速な接種の対応を

立 野 広 志 (日本共産党)

## 質 問 1

### 新型コロナウイルス 感染症対策等について

**問** 感染者の早期把握と感染拡大防止には、無症状者に焦点をあてた大規模検査で感染を封じ込めるしかありません。交付金を活用した行政検査を実施すべきです。

**答** PCR検査は、臨時交付金がなければ、難しい状況下にあります。

**問** ワクチンの安全で迅速な接種が必要だが、ワクチン接種の遅れの要因は何か。

**答** 高齢者等施設の優先接種が1千人を超え、7月末の一般接種の完了が見込めなかったためです。

**問** 今後のワクチン確保の見通しは。

**答** ワクチン供給の目途を国が示していません。一日も早い、ワクチン確保に向けて国、北海道に強く要望します。

**問** 事業者や困窮する町民への補償と生活支援のため



ワクチンの集団接種会場の様子

小規模事業者持続化給付金、経営持続化臨時特別支援金、家賃の支援など、再度実施を求め、町は、支援が行き届かない事業者の実態把握と支援をすすめるべきです。

**答** 事業者アンケートには、国、道への各種支援金の受給要件の緩和や雇用調整金の延長、商品券事業の継続実施、市町村への臨時交付金の増額要望など多岐にわたる意見、要望があり、それぞれの業種において厳しい状況にあることを認識しています。

**問** 東京五輪のために失ってよい命など一つもありません。命を守る。コロナ対策に全力を尽くす。そのことが

今、政府として大事なことだと思うが、町長の認識は。  
**答** 政府としてオリンピックを中止または延期することは厳しい状況にあると思います。やるのであれば、感染拡大のリスクを最大限少なくすることを求めたい。

## 質 問 2

### 町民の医療と介護について

**問** 国保法第44条にもとづく一部負担金減免制度は、町民に役立つ内容で見直すべきです。道の標準例は減免対象が入院のみだが、通院、薬代も含め、更に徴収猶予や減額の規定も設け、対象を拡大できないか。

**答** 町独自の減免規定を設けることは、広域化の趣旨にそぐわないと考えます。

**問** 後期高齢者の窓口2割負担の影響は。

**答** 年金収入が200万円以上の被保険者は約290人、町における後期高齢被保険者の約14・5%です。

**問** 8月から、介護施設入所者の補足給付が見直しされ、利用料がこれまで5万9千円が8万2千円、月額2万2千円引き上げられます。ショートステイ利用者は、さらに3倍の負担増となります。支払いがでなければサービスを受けれなくなる高齢者が出てくるのではないかと。

**答** 改正により、負担増となる方は、施設入所者で12名。その影響額は食費で一人1日795円、1055円の負担増。短期入所利用者の食費は、210円、795円の負担増です。

## 質 問 3

### 行政のデジタル化 推進について

**問** マイナンバーの利用拡大を推進する前に、個人情報保護の徹底が必要ではないか。

**答** 一定のルールのもと、個人情報保護の徹底が図られていくと認識しています。

# 早期にワクチン接種を完了させ 安心できる生活を(油断なく!)

五十嵐 篤 雄 (有志会)



## 質問 1

新型コロナウイルスワクチンの接種状況と今後の計画について

**問** 6月7日よりワクチン接種が始まっていますが、順調に進んでいて大きなトラブルなど起きていないか。

**答** 一般の高齢者の接種が始まって浅いけれども、大きなトラブルの報告はありません。

**問** 医療従事者、高齢者施設入所者及び従業員、入院患者の接種は完了しているか。一般高齢者の接種希望者全員が接種完了するのはいつ頃の予定か。

**答** ワクチン接種に直接従事される医療関係者の接種は終了しています。高齢者施設については、各施設ごとに日程を組んでおり、従事者、入所者の都合に合わせることで7月21日に終了予定です。入院患者については、接種券が届いている方については、速やかに接種が行われていま

す。一般高齢者については、7月27日に終了予定となっています。

**問** 職種等を考慮すると年齢や区分に関係なく優先的に接種の取組みが必要ではないのか。

**答** 広く町民と接する業種については、透明性、平等性を確保しながら優先接種、先行的な接種をするかは、現在調整しているところです。

**問** 12歳以上も、厚労省は公的予防接種の対象としたが、その対応は。

**答** 文部科学省の方から何も通達は来ておりません。子供たちの命と健康を守ることを優先した対応、取組みを図っていきたいと考えています。

**問** 協力いただく医療機関との連携を一層強化し1日でも早く接種を完了すべきと思うが、具体策は。

**答** 現在、商工会と洞爺湖温泉観光協会の会員で1000人の人数確保が進められています。この職域接種が実施されると、64歳以下の接種

体制と合わせて、早期に接種完了が見込まれることから積極的に支援を行い進めていくように、連携して調整をしていきます。

## 質問 2

町の所有する資産の活用計画について

**問** 老朽化した公営住宅の解体が予定されているが、解体後の跡地についてあらかじめその利用計画があるのか(緑沢・清水団地)

**答** 解体後の跡地については洞爺湖町住生活基本計画において、用途廃止した町営住宅の跡地等を移住者向け宅地分譲や移住体験住宅を建設するなど、住生活に関する施策に資する活用方法等について検討することになっていきます。解体の終わる令和4年度までに方向性を示したいと考えています。

**問** 統合等で教育施設として使われなくなった校舎、グラウンドの利用の現況については。

**答** 旧大原小学校については社会福祉法人に学校施設は本部事務所として無償で、グラウンドは、老人福祉施設用地として有償でそれぞれ契約を締結して貸付をしています。旧成香小学校については、酪農学園大学と地域交流協定を結んでおり、活動拠点として学校・グラウンドともに無償で貸付契約を締結して貸付けています。

**問** 今後の具体的な活用についての考えは。

**答** 旧大原小学校については本部事務所が洞爺町の方に移転しますが施設入居者の交流の場として引き続き使いたい申し出があり貸付を継続します。一部、災害の備蓄・備品の保管場所として活用予定です。旧成香小学校については、酪農学園大学と今の交流を継続することを基本と考えています。将来的には、施設でどのようなことができるのか、地域や町にとって何がよいのかなど考えていく必要があると思います。





# 子どもたちに笑顔を！

今 野 幸 子 (日本共産党)

## 質問 1

### 子どもの貧困について

**問** コロナ感染症拡大の影響を受け、貧困と言われる環境に突如置かれる。子どもの貧困をどう捉えているか。

**答** ヒアリングやアンケートから、貧困と認知される家庭の特徴として、パートや臨時など非正規職員、特に一人親世帯の割合が高く、貧困状態からの脱却が困難な要因や、長時間労働の傾向から、子どもと触れ合う時間が少ないなど、総合的支援対策が必要と考えています。

**問** 令和3年度の準要保護世帯が減少しているが、昨年就学援助を受けていて今年度受けられない世帯はないか。

**答** 令和3年度は5月31日現在の人数で減少している状況ですが、今後申請がありましたら、柔軟に対応して行きます。

**問** 生活保護や就学援助の制度は受ける時に申請が必要で、制度を知らなければ

申請もできません。どのような周知が必要か、今までも一生懸命やって来ていると思いますが、今までは違う周知の仕方が必要ではないか。

**答** 様々な方法を用いて制度を周知していますが、まだ知らない方もいらっしゃると思いますので、更なる周知活動を考えていきます。

**問** アンケートから欠食やスナック菓子で食事を済ませている子もみられますが、改善はみられるか、また今まで開かれていた地域食堂はどのようなになっているか。

**答** 欠食に関し、児童生徒の様子や健康状態などには十分留意頂き、問題解決に努めています。地域食堂は今年度より民間の事業者の協力を得、今後運用企画書の提出により事業者を選定し、実施していただきます。

**問** コロナの緊急事態宣言が解かれ食堂が開けられる状態になるまで待たず、企画書を通し、このようなときだからこそ、何ができるかを考え、居場所を与えるうえでも

一日も早い再開をすべきではないか。



地域食堂ほのぼの

**答** 再開に向け、事務については先行して進めます。また、これまでの地域食堂が大変狭く、コロナ禍では困難と考え休止してきましたが、コロナ禍ですからこそ急務であるかと、行政としても考えています。まず場所の代替案など、どうしてもできるか、今後調整を進めます。

**問** 20代女性を作る「生理」のオンラインアンケート

で5人に1人が金銭的理由で生理用品を買うのに苦労した。生理用品がなく学校を休んだ事がある。トイレトペーパーで代用しているなどが表面化しました。要望してまいりました生理用品を学校の女子トイレへの設置はどのようにになりましたか。また高校への対応は。

**答** 小中学校で統一した取組みとし、生理用品を必要とする児童・生徒が保健室を訪れた際、数枚を渡し、中学では女子トイレにおき、必要とする生徒が自分で持ち帰りができるよう早急に進めます。高校への取り組みは、議員から要望があった事を設置者である北海道にお伝えします。



# 芸術・文化を育み観光に

千葉 薫 (有志会)



## 質問 1

洞爺湖ぐるっと彫刻公園について

**問** 洞爺湖をぐるっと囲む3町村が共同事業として設置したが、現在の状況はどのように考えているか。

**答** 現在56人の作家で58基の彫刻が洞爺湖の周囲に設置されています。整備から年数が経過し、経年劣化も進んでいます。国立公園の中で58基の半永久的な工物を置くというのは、全国でも当時ほかに類を見ないと言われた本当に財産であると思います。個々の彫刻の状況を把握しながら、観光資源としてより良く生かされるよう活動していきます。

**問** 大切な観光資源としての見直しや、活用を考えるべきと思うが。

**答** 美しい景観、背景と彫刻を組合せた写真など作家の思いや作品の紹介を合わせながら、SNS等で発信しながら国内外のファンに紹介を

していき、洞爺湖観光を選択する一つになるような仕組を作り上げていきたいと考えています。洞爺地区においては15基の彫刻が設置されており多くが湖畔公園にあり利用する方々に点でなく面として認知してもらおうような取組みを進めていきます。壮瞥町とも連携を図りPRに努めてまいります。

## 質問 2

洞爺村国際彫刻ビエンナーレについて

**問** 洞爺村国際彫刻ビエンナーレ誕生の背景は。

**答** とうや湖ぐるっと彫刻公園事業を展開する中で、国内屈指の彫刻家また美術評論家とのつながりから洞爺村国際彫刻ビエンナーレ構想が生まれ、静寂の中の豊かな自然と調和した芸術文化を育むことが今後の地域づくりに欠かせないものとして、平成4年から準備を進め平成5年に第1回目を開催しています。

**問** どのように運営されていて、予算や実施主体は。

**答** 「手のひらの宇宙」をテーマとした国際的美術展として2年に1度開催されています。最後に開催された平成19年は、世界46ヶ国から450点の応募がありました。実施主体は町内の団体から構成される実施委員会を設立し町民自らが主体的に取り組み企画立案を進めてきた事業です。予算については、準備年と開催年の2ヶ年で進められています。第8回は、3680万円で過去の実績を平均すると約4500万円の事業費で実施されています。

**問** 第8回を最後に休止状態になっているが、再開を考えるべき時期ではないか。この地域性を生かした芸術・文化を繋げて行く事が町にとって大きな財産になると思うが。

**答** 平成19年度開催後に、ビエンナーレを考える懇談会を開催していますが、事業費や財源の問題が大きく、町の財政事情も厳しい状況であ

## 質問 3

洞爺湖芸術館について

**問** 老朽化して建物自体傷んでいる、湿気もひどいよううで貯蔵している作品も心配されている、今後どのように考えていくのか。

**答** 町の財政状況もあり、改修、新築は難しく、長持ちできるように手入れをしてみたいです。





# 脱コロナ禍に向けた地域特性を生かした地域振興について

大 屋 治 (令和会)

## 質問 1

地域経済を支える為の支援事業は如何に

**問** 緊急事態宣言再延長後の経済対策について伺う。

**答** 国や道に対して臨時交付金の追加配分や支援策の要件緩和など、要望を行い、新たな経済対策へ繋げてまいります。

**問** 新しい生活様式の実現と感染防止対策について伺う。

**答** 北海道新スタイルとして取り組みが既に行われており、一人ひとりの基本的な感染対策、日常生活を営む上での基本的な生活様式、町内事業者の方々は感染防止対策の確認をし、これら取り組みを維持・継続して感染防止対策に取り組んでいきます。

## 質問 2

学校教育について

**問** ギガスクールやオンライン教育の方向性について

伺う。

**答** 一人一台端末タブレットを生かして様々な情報を集め、総合的な学習において地元の伝統芸能の良さを学び他の市町村の良さや地域の良さを知ることにより、授業を楽しく感じられ、子どもが笑顔になる機会が増えることなど、様々な学習機会を生み出すことができる。今後、家庭にタブレット端末を持ち出した際には保護者のご理解をいただき、ゲームに使ったり、学習に関係ないものは見れないようにします。学校においては30分に1度は目を休ませるということは町内の各小中学校統一したルールで今現在進めています。セキュリティ対策をしっかりと、適切なウェブページの閲覧の防止とか、不正なソフトウェアのインストールの防止など児童生徒が事件や犯罪に巻き込まれないよう対応します。



## 質問 3

有珠山とどう向き合うのか。

**問** 観光振興と地域施設の利便促進は如何に。

**答** 海あり、山あり、湖ありの恵まれたこの地の魅力を国内外に発信し、種々ある地域施設の利用促進で滞在延長を図ります。

**問** 洞爺湖地区の湖畔の整備はどの様に進めるのか。

**答** 湖畔レジャー対策協議会で今後の活用について協議し景観・イメージを損なわないよう曙公園のトイレと手洗いは今後撤去して、野外彫刻公園として活用を図ります。

**問** 避難道路などの災害対策整備について伺う。

**答** 湖畔道路の白色の路側線が消えている箇所は北海道の管理ですので担当部署に要望します。虻田ビワオク線の整備は観光客の増加も予想されるので、道道昇格の上、高砂セイコーマート交差点付

近の改良工事の先行実施するよう北海道と協議を重ねています。津波対策については7月に道から公表される津波浸水想定区域を基に、津波ハザードマップを整備し、早急に作成配布します。

**問** 観光と福祉のまちづくりの更なる強化策について伺う。

**答** SNSや動画配信等をメインとしPR活動を行い道内外の移動が積極的になるよう洞爺湖観光への誘客を図って行きます。町内福祉法人による特別養護老人ホーム幸豊の杜・成香2021が新設され、心穏やかに過ごせる生活環境も整備され、障害のある方々の地域支援拠点・サポートステーションゆうあいが整備されました。地域共生社会の役割を担う各施設の活用が図られるよう、支援に努めてまいります。



# 環境サミット開催地として 地球温暖化対策の意識を忘れないで!

下 道 英 明 (町民ネットとうや湖)



## 質問 1

誇れる地域特性を活かした町づくり

**問** 北海道洞爺湖サミット開催から13年、今年6月に開催された英国サミットでも洞爺湖サミットと同じテーマである地球温暖化について議論された。13年前の洞爺湖サミット後、当町の環境に関わる取り組みはどうだったか。

**答** 当時は、「チーム洞爺湖・マイナス50%」事業を立ち上げ、農産物の雪蔵貯蔵施設の導入、公用車のディーゼル車燃料の廃食用油活用、民間ホテルでの温泉排熱利用暖房・給湯施設の導入をしました。

**問** 国レベルでは「経済と環境の好循環」を掲げ、グリーン社会の実現に向け進んでいます。脱炭素化に向けた当町の取り組みは。

**答** 脱炭素社会、温室効果ガスの削減については、二酸化炭素が温暖化の寄与割合が最も大きい。役場の取り組み

みは、町内3カ所に電気自動車の急速充電器設備や公用車更新時のハイブリットカーなどの低燃費車の導入、ノーマイカーデーの実施など。また町内の街路灯・防犯灯のLED化を進め、防犯灯設置補助を活用して自治会へのLED防犯灯への更新を勧めています。

**問** 脱炭素社会に向けた環境サミットの開催地洞爺湖町として、2050年二酸化炭素排出実質ゼロに向けた宣言、いわゆるゼロ・カーボンシティ宣言の考えは。

**答** 持続可能な地球温暖化対策計画として、2030年までに2013年度比で26%の二酸化炭素実質排出削減を達成することを目的にしました。北海道洞爺湖サミットが開かれた地域として、庁内での職員と勉強しながら実現に向けて検討します。

## 質問 2

質の高い行政サービス  
に向けた町づくり

**問** 町民意見公募手続制度（パブリックコメント制度）が十分機能していないとの町民の声を多く聞く。町として目的をどのように認識しているか。

**答** この制度は、「町民への町民参画の機会の充実」「町民に対する説明責任」「公正で開かれた町政の推進に寄与する」ことを目的としています。

**問** 当町の町民意見公募手続制度は、平成19年から制度実施要綱が始まり、14年が経過しました。「洞爺湖町さわやか環境条例」から「洞爺湖町景観条例」まで5本ほどの制度で実施していますが、非常に実施が少ない。西胆振周辺の自治体では、町の基本的施策の計画だけでなく住民生活に重大な影響を及ぼす制度の導入、公共施設の建設もしくは、廃止に係る計画等の策定、変更などにも適用範囲を拡大して住民がより身近に町政の参画できる機会を増やす努力をしている。町民意見公募手続制度は条例ではない

ので、議会も積極的にこの制度に協力することが難しい。町民意見公募手続制度を条例に格上げすべきではないか。

**答** これまで町民意見公募手続制度実施要綱として、実施してまいりました。まずは要綱に基づきしっかり実施し、大規模な計画、改廃が町民に及ぼす影響も時間の流れの中で変化しており、検討することも必要だと考えますが、条例の制定については、将来的な課題として調査研究を進めてまいります。







# 町として住民の安全確保を 最優先に!!

板 垣 正 人 (公明党)

## 質問 1

コロナ禍の  
避難所対応について

**問** 昨年出された北海道版避難所マニュアルの当町としての取り組みと進捗状況は、

**答** 避難者の健康管理、避難所内の衛生管理等やコロナ禍における資器材の備蓄を進めてきました。また、避難所の確保につきましては、従来の3倍の避難所が必要であると考えており、西胆振3市町をはじめ、北海道及び羊蹄周辺町村に避難所を確保することとしています。

**問** 当町としてのペットに関するアンケートを行ったが、その結果とペット避難所の考え方を伺います。

**答** 本年2月にペットに関するアンケート調査を実施しています。本年6月1日現在で、犬287匹、猫319匹、その他の動物が14匹です。動物愛護法においては、ペット安全確保は飼い主の責務とされ、災害対策基本法では、

ペットとの同行避難や避難所におけるペットのスペースの確保に努めるなど、国においても対策が図られています。当町におきましても、ペット専用スペースを確保することとしています。

## 質問 2

道道の除排雪及び  
安全対策について

**問** 交差点付近の排雪等は、町として積極的に行うべきと思うが町の考えは。

**答** 町として安全対策の観点からも、庁舎内で除雪を行っている所管課内で協力しながら対応して行きます。

**問** 温泉中央通り等、今期の排雪が実施されなかったと思われるが、町の対応を伺います。

**答** 北海道へ要望しています。が、洞爺湖町より積雪の多い地域が道内に多くあるという点で対応できないという返答がありました。住民に関わる部分なので、できる限り町として、住民生活の

安全確保に努めていきます。  
**問** 温泉中央通りの安全対策のための信号機設置について伺います。  
**答** 今年度に入りまして、信号設置場所の調査を行っている事を北海道の洞爺出張所に確認していますので、町としまして信号機設置に大きく前進していると捉えています。が、引き続き道警を通じて働きかけて行きます。



洞爺湖温泉中央通り線

## 質問 3

当町の小学生・中学生の  
安心・安全について

**問** 運動時におけるマスク使用(指導)について伺います。

**答** 十分な感染症対策を講じた上でマスクを外して安全に学習活動を行うよう、各小中学校へ周知しています。また、保護者への周知も行っています。

**問** 教室や教職員室に空気清浄機・エアコン等の設置について伺います。

**答** 換気の徹底と空間除菌清浄機の活用で対応して行きたいと考えています。



学校での授業の様子

# 弱者に優しい共生社会を

越前谷 邦 夫 (令和会)



## 質問 1

洞爺湖町新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対応について

**問** 洞爺湖町高齢者ワクチン接種体制の状況と課題。その教訓を生かした基礎疾患のある人を含めた64歳以下の接種体制に万全期をするべきと思うが。

**答** 高齢者ワクチン接種が始まったばかりです。予約の部分でコールセンターの予約がつかない大きな課題を抱えたと考えております。考え方を改めて、順次予約拡大をしている状況です。



**問** 当初、心配されたキャンセル状況は。

**答** 6月7日から接種が始まり、6月15日現在実質561名接種でキャンセルは8名です。

**問** 64歳以下の接種体制・職域接種体制・集団体制で勤労者が多いだけに夜間接種体制を考えてはどうか。

**答** 基本的には朝8時30分から接種が行われるクリニックもあります。昼の時間帯夕方4時まで1時間置きに3回行われる病院もある。時間帯を設定し、予約受付を行ない64歳以下も継続して行っていく体制です。基礎疾患の方々はかかりつけの医院で個別接種を実施しております。

**問** コロナウイルス感染症対策で令和3年6月4日現在で約7000人の子どもが全国で休校している。洞爺湖町の実態は。

**答** 緊急事態宣言の中で感染が心配される保護者の意向で出席停止扱いにした児童は洞爺湖町でも数名おります。

## 質問 2

地方創成総合戦略と人口ビジョンについて

**問** 道が発表した、2020年国勢調査による道内179市町村の9割以上で人口減少が常態化とのこと。人を増やそうという発想を転換し人が減る中で、どういう社会を創造するかを考えるべきだと思う。特にコロナウイルス収束後の社会環境への目標を掲げ、前進が重要である。行政運営策を問う。地方創成総合戦略は2015年の国勢調査後、地方創生は政府の看板政策で東京集中から地方に人を移すことによって地方を活性化させる戦略であるが、人口減少に歯止めがかからない。共生社会が大きな柱となる。人口の要因は。

**答** 洞爺湖町の人口減少は2015年10月に人口ビジョンにおいてその推計・今後の人口目標を立てた事業等総合戦略に基づき実施している。社会増減・自然増減が人口減

少の主な要因です。

**問** 歳入歳出のバランスが必要である。基礎的財政収支（プライマリーバランス）が重要である。地方交付税の減額、経済の冷え込みによる税収減は避けられない。消費

力の衰退等財政は厳しさを増してくる。将来の町のビジョンを掲げ、目標を掲げて取り組むべきである。常に、公平・平等・共存・共愛・友愛の理念で格差のない社会において、発生しない町づくりが求められます。

**答** 将来の洞爺湖町が自立できる体制づくりの基盤をしっかりとつくっていかねければなりません。歳入の根幹をなす地方交付税は減額が見込まれます。転換をしながら自主財源を考え、生み出すことを考えなければなりません。この町で生まれ・暮らして良かったと思えるまちづくりを全身全霊のスタンスで頑張つて参ります。



# 委員会構成が決まりました

○議会運営委員会は、議会運営を効率的に行うために設けられている委員会で、議会の日程や請願・陳情の取扱いなどを協議します。

◎は委員長 ○は副委員長

## 経済常任委員会



◎千 葉 薫 ○大 屋 治  
篠 原 功 立 野 広 志  
石 川 邦 子 板 垣 正 人

経済部、洞爺総合支所（農業振興及び経済部所管に係る部分に限る。）及び農業委員会の所管に関する事項

○議会運営委員会は、議会運営を効率的に行うために設けられている委員会で、議会の日程や請願・陳情の取扱いなどを協議します。

## 議会運営委員会



◎五十嵐 篤 雄 ○石 川 邦 子  
越前谷 邦 夫 立 野 広 志  
千 葉 薫

議会の運営に関する事項、議会の会議規則等に関する事項及び議長の諮問に関する事項

## 総務常任委員会



◎下 道 英 明 ○今 野 幸 子  
越前谷 邦 夫 大久保 富士子  
五十嵐 篤 雄

総務部、洞爺総合支所、会計管理者洞爺湖温泉支所、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価委員会の所管に関する事項及び他の常任委員会の所管に属しない事項

## 議会広報常任委員会



◎大久保 富士子 ○石 川 邦 子  
大 屋 治 五十嵐 篤 雄  
千 葉 薫 今 野 幸 子  
板 垣 正 人

「議会だより」の編集及び発行並びにホームページに関する事項

# 「中島・ 湖の森博物館」

(表紙の写真)

洞爺湖中島の森林博物館が、昨年度に建替工事が行われ、本年4月にオープンしました。

施設内の展示を「ジオパーク」、「洞爺湖と中島の自然」、「中島散策情報」の3つのゾーンに分け、周辺エリアの魅力をパネルや映像、模型などで紹介しています。是非ご来場ください。

- 開館時間 9時～16時
- 開館期間 4月下旬から10月末
- 入館料金 大人200円  
小中学生100円  
幼児無料

※別途、洞爺湖畔から中島への遊覧船の乗船料が必要

- 問合せ 観光振興課 (☎75-4400)

遊びに  
来てね!



とうろんくん

## 議会の動き

### 5 月

- 6日 会派代表者会議
- 7日 議会運営委員会
- 10日 令和3年5月会議 (P2、3参照)
- 13日 胆振管内町村議会議長会令和3年度第1回定期総会
- 17日 会派代表者会議
- 25日 例月出納検査
- 28日 全員協議会

### 6 月

- 1日 会派代表者会議  
令和3年第2回 西いぶり広域連合議会臨時会
- 2日 経常経常委員会  
総務常任委員会
- 4日 令和3年第1回 西胆振行政事務組合議会臨時会
- 8日 議会運営委員会
- 9日 全員協議会
- 15日～17日 令和3年6月会議 (P2、3参照)
- 15日 議会広報常任委員会
- 25日 例月出納検査

### 7 月

- 6日 総務常任委員会
- 9日 経常経常委員会
- 15日 議会広報常任委員会
- 21日 会派代表者会議  
議会広報常任委員会
- 26日 例月出納検査  
令和2年度水道事業会計決算審査

## 編集後記



日頃より議会だよりをご覧いただき心より感謝申し上げます。

今年6月に議会広報常任委員の改選がありましたが、改選前の委員全員が再任となりました。委員一同、心新たに紙面づくりに努めてまいります。

コロナ禍という誰もが経験したことの無い辛い環境の中、6月より65歳以上のフクチン接種が実施され、円滑にフクチン接種が進み住民の方々が以前の様な生活を少しでもとりもどされることを祈り、力を尽くしてまいります。

今後とも、いままで以上に声を掛けていただきますようお願い致します。

(大久保)

